



荒川に“ホタル”が舞います！

～「※阿武隈川にぎわいプロジェクト」による活動を応援～

水質日本一の福島市荒川には、隠れた“ホタルの名所”があります。数年前からホタルの生息環境を守る活動をされている方のご協力により、今年もすばらしいホタルの舞を観察できることとなりました。

1. 場所

- ・福島市庄野 フルーツライン「日の倉橋」右岸下流付近
- ・位置は別紙「案内図」参照

2. 見ごろ

- ・特に見ごろは7月上旬頃です。20:00～22:00の時間帯がお勧めです。（7月下旬まで、駐車場開放と案内を実施しています。）
- ※数は少なくなりますが、7月いっぱいには観察が可能です。

3. 案内人

やすはらこういち

- ・安原光一さん（シーズン中、観察ポイントや駐車スペースの案内をしています。）

安原光一さんは、長年荒川のホタルの生息環境の保護や見学者の案内に努められている方で、その功績から平成27年7月に福島河川国道事務所長より感謝状が贈られています。

4. その他の情報（参考）

- ・この時期には、付近のあづま総合運動公園で開催されているヤマユリ光のページェント（7/2～7/24）も見所です。 <http://www.azumapark.or.jp>
- ・県北地域には、桑折町の「産ヶ沢親水公園（うぶかの郷）」や「産ヶ沢川ホタル自然公園」にホタルの名所があります。 <http://www.town.koori.fukushima.jp>

※「阿武隈川にぎわいプロジェクト」とは、

- ・震災前のように人々がにぎわう阿武隈川を取り戻し、川から福島の復興をアピールする「阿武隈川にぎわいプロジェクト」の活動を「にぎわいを取り戻す」を合い言葉に実施しているものです。

発表記者会〈福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ〉

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 伏黒出張所

所 長 くりた そとみ
栗田 外美
管理第一係長 くるまだ ゆうこ
車田 祐子

TEL: 024-583-3233

昨年の状況写真

【ワンシーン①】 北斗七星と荒川のホタル



【ワンシーン②】 荒川とホタル



荒川 ホタル観察箇所

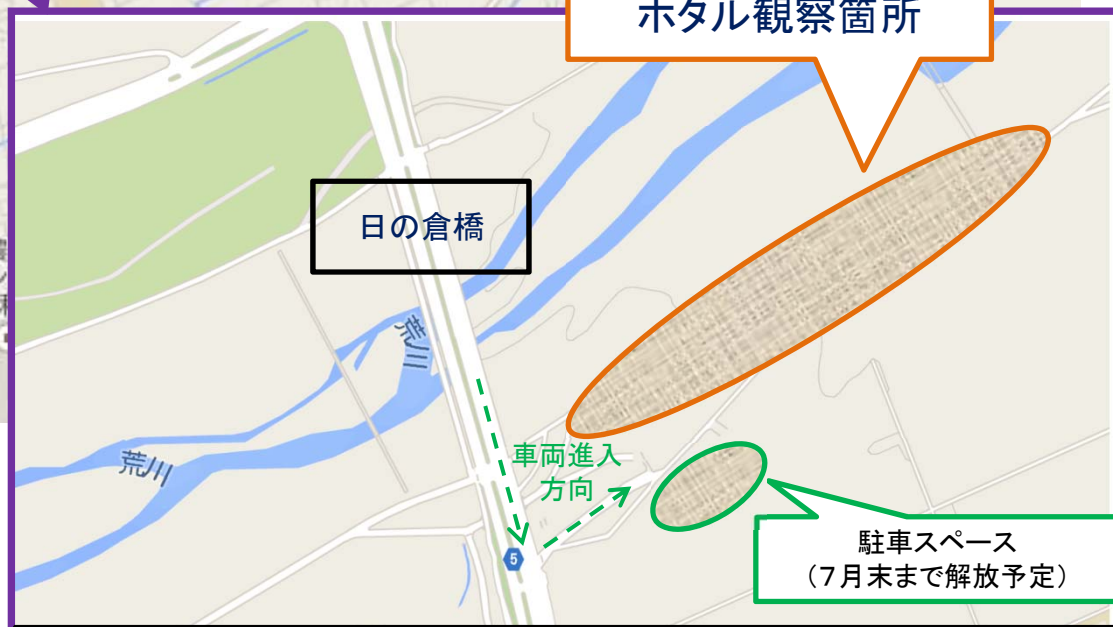
案内図

フルーツライン



ホタル観察箇所

日の倉橋



駐車スペース
(7月末まで解放予定)

【安原さんから一言】▼お子さんは、保護者と一緒にお願いします。現場は暗いので小川に落ちたりしないよう、足下に気をつけて下さい。足下を照らすため懐中電灯の持参をお勧めしますが、ホタルを懐中電灯で照らさないで下さい。▼ヘビやハチには要注意、しっかりした服装でお越し下さい。▼喫煙する方は、携帯灰皿をお持ち下さい。▼リクエストがあれば、付近でカブトムシやクワガタが捕れる場所の情報もお教えします。

駐車スペースへの道は暗く、大変狭くなっております。車でお越しの方は十分に注意を払い、またすれ違う幅がありませんので、譲り合って通行願います。